

昭和56年 広 報

5 月号

No.302

おおす

市民のうごき

3月末現在(前月との比較)

人 口	39,193人	-173
男	18,688人	-79
女	20,505人	-94
世 帯	11,885世帯	-26
面 積	240.93平方キロメートル	

昭和56年 5月1日発行 発行 大洲市役所 編集：市長公室



畑一面、白いかさの花
恋木地区のタバコ畑

春になると、タバコを作っている畑では、ビニール製の白いカサが一面をおおいます。

これは、タバコの苗を守る保温キャップで春先に多い霜から苗を保護するためと、節間伸張（葉と葉の間を広げること）を促進し葉への日当りを良くするために行われています。

大洲市のタバコ耕作は、267名の農家によって1万2,900アールに作付され、生産量300トン、生産額は4億8千万円となっています。

このうち新谷地区で大洲市の約5分の1が生産されています。新谷の中でも、この恋木地区がタバコ栽培は最も盛んで、写真のように、見える畑の大半はタバコの保温キャップでおおわれています。

今月の納税

▶軽自動車税(全期)(納期は5月30日)

教育施設の整備進む

— 大成小、田処小など完成 —

市政の重点施策の一つである「教育の振興と地方文化の育成」を推進するため、昭和五十五年度事業として進めてきました教育施設が次々と完成しました。次の大洲市を担う児童生徒の教育環境の整備確保のため、次の施設が完成しました。いずれの施設も、新学期より使用され、新しい環境での教育効果が期待されています。

大成小学校校舎

ました。

昭和十一年に建築された前校舎は、老朽化して危険となっていました。児童の安全の面からも早急な改築が望まれていましたので、新增築工事が実施され、三月中旬完成いたしました。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造三階建、千五百平方メートル、総工費一億八千万円で建築されました。校舎には、普通教室六教室、特別教室六教室のほか校長室、職員室、保健室、会議室などがあります。

田処小学校校舎

昭和十一年に建築された前校舎は、老朽化して危険で、児童の安全の面か

らも早急な改築が望まれていました。そこで、昨年十月に新校舎建築に着工し、二月下旬に完成しました。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造二階建、七百平方メートル、総工費八千七百万円で建築されました。校舎には、普通教室五教室、特別教室二教室のほか校長室、職員室、保健室などがあります。

上須戒小学校屋内運動場

前の屋内運動場は、昭和二十七年に建築された建物で老朽化し危険であるうえに、道路を間にした別敷地にあるため、児童の安全の面からも改善が望まれていました。そこで、校舎に隣接

して新しい屋内運動場が建築されることになり、昨年十月に着工し、本年三月下旬に完成しました。

新しい屋内運動場は、鉄骨造平家建六百八十平方メートル、総工費八千万円で建築されました。この建物には、競技場のほか、地元住民の社会体育活動の利用を考慮して各種設備がなされています。

新谷小学校プール

児童の体育向上のため新しいプール建設が望まれていましたので、昨年十月に着工し、本年三月に完成しました。プールは、二十五メートル五コースで、総工費、千八百万円で建設されました。

上須小学校舎、屋内運動場落成式

四月四日に上須戒小学校の校舎と屋内運動場の落成式が行われました。

当日は、雨にもかかわらず同地区の住民や関係者が参加し、新しい校舎と屋内運動場の完成を祝いました。

校舎は、五十四年度事業として実施され、近代的な教育設備が設置されています。児童に一年間使用され、大きな教育効果が上がっています。当日、屋内運動場と合せて落成式が行われました。式は、神事に続いて、式典、散餅が行われて、みんなで完成を祝いました。

三月定例議会

(追加議案)

監査委員に曾根進氏

三月定例議会開会中に、一般会計補正予算、人事案件など四議案が追加上程され、最終日二十日に原案どおり可決されました。

【人事案件】

監査委員の選任について

三月末日で任期満了となった滝野茂氏の後任に、曾根進氏(西大洲、五十七歳)が選任され、議会の同意を得ました。

固定資産評価員の選任について

大洲市固定資産評価員に、酒井千春助役を選任し議会の同意を得ました。固定資産評価審査委員の選任について

大洲市固定資産評価審査委員会委員に、橋本薫明氏(再任、春賀、六十三歳)を選任し議会の同意を得ました。

憲法週間

5月1日～7日



日本国憲法は、「基本的人権の尊重」を基本原則の一つとしています。この機会に、もう一度憲法の精神を十分にかみしめ、国民一人ひとりの人権が尊重され、明るく住みよい社会をつくるように心がけましょう。

防火・消防に決意も新たに 昭和五十六年消防出初め式

恒例の昭和五十六年大洲市消防出初め式は、好天気に恵まれた三月二十二日午前九時から肱川緑地公園で行われました。

式には、市消防団十分団、消防本部署員など八百名あまりが参加し、防火消防の決意を新たにしました。

人員服装点検、機械器具点検に続いて、ポンプ操法の演習が披露されました。そして、消防本部署員によって化学消防車を使って実戦さながらの消防演習が行われ、最後に消防団により、肱川へ向けて一斉放水が始まると、見物の市民から大きな歓声と拍手がおこられました。

- た団員など百八十名の方々に表彰状が贈呈されました。
- 表彰された方々は、次のとおりです。
(敬称は略させていただきます。)
- ▼消防庁長官表彰
日本消防協会会長表彰
▼勤続章
森井長治 山下亀三夫 川上義男
岩本和男 森利夫 祖母井敏範
菊池實
 - ▼功労章
宇都宮年秀 藤田訓夫 沼田正太郎
愛媛県消防協会会長表彰
▼功績章 山下亀三夫



- ▼勤続章
松井充徳 松本吉正 高木正一
徳田泰雄 新 武實 菊池和彦
中野正一 矢野雅一 井上清一
大下勝重 兵頭栄徳 谷本泰啓
藤本誠治 松本浩希 久米山正一
浅野吉康 奥田利徳 徳原健一
谷本佳市 井上好丸 井上清雄
高橋和三郎 富永喜代光 斎藤雅
藤田隆幸 姫地利光 矢野欣一
大久保英明 岩本公一 木下孝孜
城戸昭稔 井上久男 久保安男
河内恒幸 大川保範 城戸忠男
石岡武文 篠箸貞清 太田忠一
樋水重孝 楠崎満則 矢野虎二郎
村上明義 西山善近 徳永正雄
椿本増美 都築敏夫 二宮正憲
芳我嘉孝 水沼虎光 佐野虎夫丸
水本 勇 白石純教 廣見兼信
松岡伸博 岩本顕治
- ▼規律章
大野満雄 兼口秀晴 客井康廣
藤田清宗 往田 忠 柳本利男

- 大洲市長表彰
山本和昭 道後隆朗 村上和男
岡田安弘 井上増見 祖母井勉
和田宗雄 太田芳治 武田重光
高石純二 宮崎義幸 宇都宮芳弘
大谷重信 山下哲夫 尾上義廣
上野國隆 山下経夫 藤本一美
武嶋公一 久保 徹 上川庄三
藤尾一敏 西山輝幸 滝野忠明
- 大洲市消防団員表彰
遠香信夫 白石治郎 吉岡時三郎
松本喜富 新川 弘 徳田偉佐男
新 卓三 和田正憲 大野詞朗
河合貞茂 武田悦治 水井政信
藤田道伸 稲田 滋 山田正広
尾崎公一 村上博一 松下 勤
中川秀幸 森本泰治 中川一夫
富永吉長 高井健次 瀧本重利
宮岡政義 胸福壽男 平谷伊三雄
城戸哲雄 岡本伸一 矢野 暁
池田正茂 池田清宜 松尾 要
矢野 源 水沼秀一 武内邦雄
後藤武薫 谷本 源 谷岡國定
清水一志 新田勝利
- 愛媛県消防協会会長感謝状
▼内助の功労者 岩田伶子
- 大洲市長感謝状
▼消防施設用地無償提供
谷本松美 佐野利男 大谷寿盛
藤本秋夫 久保 衛 榎田 進
河野友和 西野清高 山本哲太郎
福山政見 北川福美 鳳林寺
中川 昇 石田信雪 祖母井スミ子
- ▼高額寄付
大洲縫製株式会社

**道路は広く
使いましょう！**

**市道の占用許可
について**

私たちの日常生活には、道路が必要です。また、市道は市内の地域と地域を結ぶ連絡道としても大切な使命をもっています。

市民の生活に必要な市道を、本来の目的以外に使用していません。道路には本来の交通のためだけでなく、電気、水道などの配線、配管や看板なども設置されています。これを道路の占用と言います。道路の占用については、道路本来の機能を妨げない範囲でのみ認められています。そのためには、次の事項を記載した「道路の占用許可申請書」を市長に提出しなければなりません。

- (1) 道路の占用の目的
- (2) 道路の占用の期間
- (3) 道路の占用の場所
- (4) 工作物、物件または施設の構造物
- (5) その他

看板などで交通の障害となるもの、また、無許可による占用者は、道路法一〇〇条による罰則を受けることがありますのでご注意ください。

なお道路占用については、市建設課へご相談ください。

☎④21111内線291

昭和56年度 市の職員異動

三部制を実施し、大幅に！

大洲市は、四月一日付で百五十一名の人事異動を発令しました。
 「住みよく魅力ある地域、豊かで活力のある地域づくり」をめざすための執行体制の確立を図りました。
 今回の特色としては、事務の効率的推進のため三部制(総務、産業経済、建設)に強化再編成しました。また、課は総務部の市長公室、総務、財政の各課を市長公室、総務財政に統合強化し、産業経済部の農政、農地開発、農業土木の各課を農業開発、農業土木に改組しました。

①コミュニティの推進
 より強力な推進のため、庁内に推進班を設置し連絡調整にあたる。
 ②青少年対策の強化
 現行の推進体制を見直し、より具体的な運動を展開するため、推進班、主幹を設置しました。
 ③都市改造・開発
 商店街および地域の改造・開発の担当職員を増員し効率的推進を図ります。
 ④国・県営事業の連絡調整
 道路事業など国・県営事業の円滑な推進のため組織を強化し、地元との連絡調整にあたります。
 ⑤公民館活動の充実強化
 コミュニティ、青少年対策など地域活動の窓口として期待されている公民館組織の充実強化を図ります。

人事異動は、次のとおりです。
 (一)内は旧任 ○は昇任者

- 【部長級】▼総務部長 高柳芳久(開発部長)▼産業経済部長 谷岡武(財政課長)▼建設部長 中野公二(建設課長)▼大洲病院事務長 栗田康丸(大洲病院事務長心得)▼大洲地区広域消防事務組合消防長 松田幸良(教育次長兼総務課長)▼議会事務局次長 松本孝義(福祉事務局長)
- 【課長級】▼市長公室長 酒井武吉(議会事務局次長)▼総務財政課長 河野瑞雄(市長公室長)▼市民課長 矢野久光(学校給食センター所長)▼福祉事務局長 栗田孝(福祉事務所次長兼庶務係長)▼農業開発課長 山本弥寿彦(農政課長)▼建設課長 金上虎邦彦(水道課長)▼商工観光課長 兼臥龍苑支配人 辻川和人(商工観光課長)▼教育次長兼総務課長 笹田清一(市民課長)▼学校給食課長 窪祥一(農政委派遣)▼学校給食センター所長 石川猪佐夫(大洲病院次長)▼市長公室主幹兼次長兼人事係長 堀口繁(総務課長補佐兼人事係長)▼建設課主幹兼課長補佐 中野実(建設課長補佐)▼都市整備課主幹兼課長補佐 増本常男(同和教育課長補佐)▼社会教育課主幹兼課長補佐 富永和(教委総務課長補佐)
- 【課長補佐級】▼総務財政課長補佐兼文書統計・交通安全係長 石山満明(総務課長補佐兼交通安全・文書係長)▼総務財政課長補佐兼財政第一係長 山本政和(財政課長補佐兼財政第一係長兼臥龍苑業務係長)▼税務課長補佐

- 兼市民税第二係長 松岡善久(税務課事務専門員兼固定資産課長)▼市民課長補佐兼戸籍係長 松井要介(保健体育課長補佐兼保健体育係長)▼福祉事務所次長兼援護係長 丹羽義和(税務課長補佐兼市民税第二係長)▼福祉事務所次長 首藤馨(総務課事務専門員兼行政係長)▼農業開発課長補佐 政所義之(農政課事務専門員兼當農係長)▼農業開発課長補佐 二宮忠昭(農地開発課長補佐)▼農業開発課長補佐 菊地勝己(農政課長補佐)▼教委総務課長補佐 朝日安男(学校教育課長補佐兼学校教育係長)▼学校教育課長補佐 村上恒夫(市民課長補佐兼戸籍係長)▼同和教育課長補佐 兼同和教育係長 窪隆夫(市長公室次長兼広報広聴・コミュニティ係長)▼保健体育課長補佐兼保健体育係長 久保田晴幸(社会教育課長補佐)
- ▼大洲学園長補佐兼庶務係長 田中金義(福祉事務所次長兼援護係長)▼大洲病院次長兼庶務係長 菊池務(農政課長補佐兼農政係長)▼総務財政課事務専門員兼管財係長 河野登(財政課管財係長)▼総務財政課事務専門員兼企画行政係長 堀江泰幸(同和対策課業務係長)▼総務財政課事務専門員兼財政第二係長 板倉博道(財政課財政第二係長)▼福祉事務所事務専門員兼保護係長 寺岡孝孝(福祉事務所保護係長)▼農業開発課事務専門員兼農業構造改善係長 谷生隆生(農政課事務専門員兼農業構造改善第一係長)▼農業開発課事務専門員兼開発第一係長 宮本富男(農地開発課事務専門員兼開発第一係長)▼農業開発課事務専門員 池田幸徳(農政課事務専門員)▼建設課事務専門員兼管理第一係長 新多勉

- (建設課管理第一係長)▼商工観光課事務専門員兼商工係長兼臥龍苑業務係長 笠井俊郎(商工観光課係長)▼水道課事務専門員兼業務係長 人口忠士(水道課業務係長)▼新谷公民館事務専門員 谷本秀雄(新谷公民館係長)▼上須戒公民館事務専門員 富田重広(上須戒公民館係長)
- 【係長級】▼市長公室給与係長 笹尾文保(総務課給与係長)▼市長公室コミュニティ係長兼広報広聴係長 大塚忠男(市長公室企画係長)▼総務部付富永俊平(市民課国民年金係長)▼市民課国民年金係長 東孝志(建設課管理第三係長)▼税務課固定資産課長 石川眞彦(税務課主査)▼保険衛生課係長 二係長 矢野美代子(税務課主査)▼福祉事務所庶務係長 白石肇(福祉事務所主査)▼同和対策課業務係長 大田孝一(税務課主査)▼農業開発課農政係長 大野茂則(建設課管理第一係長兼失業対策事業係長)▼同當農係長 西野茂一郎(農政課農業構造改善第二係長)▼同開発第一係長 谷本泰啓(農地開発課開発第一係長)▼同開発第二係長 稲谷浩一(農地開発課開発第二係長)▼同土地調整係長 田上隼藏(農地開発課土地調整第二係長)▼同開発第四係長 矢野宇一(農地開発課開発第四係長)▼農業土木課国土調査係長 山鬼幹生(農地開発課国土調査係長)▼同農業土木第一係長 下岡節久(農業土木課主査)
- ▼大洲学園職業指導係長 新喜久三(南久米公民館係長)▼大洲病院医事係長 藤本繁美(税務課主査)▼同副婦長 平井ハル子(大洲病院)▼大洲隣保館指導係長 藤本卓一(大洲病院医事係長)▼中央公民館係長 正月健一

- (大洲学園庶務係長)▼南久米公民館係長 井上修(税務課主査)▼柳沢公民館係長 滝野弘志(建設課)
- 【主査、主事および主事補】▼総務財政課主査 上村孝広(財政課)▼農業開発課主査 尾崎公男(農地開発課)▼同和教育課主査 成川和行(福祉会館)▼大洲病院主査 小川陽一(大洲病院)▼市長公室 福樹富子(総務課)▼総務財政課 白石米子(総務課)▼同 柴田ミチ子(財政課)▼同 浜田達実(財政課)▼同 水関裕二(財政課)▼同 河野浩明(総務課)▼会計課 中野重子(福祉事務所)▼税務課 菊池カシ子(市民課)▼同 松岡千恵子(保健体育課)▼同 大野令子(會計課)▼市民課 菅原一子(大洲病院)▼福祉事務所 金野茂生(大洲病院)▼農業開発課 柳垣安子(農政課)▼同 能野節子(農政課)▼同 兵頭儀満(農地開発課)▼同 小島健市(農政課)▼同 堀泰男(農政課)▼同 水井政信(農政課)▼同 垣内哲(農政課)▼同 蔵田伸一(農政課)▼同 西山茂寿(農政課)▼同 亀岡義弘(農地開発課)▼同 東谷忠俊(農地開発課)▼同 松本政志(農地開発課)▼同 山田隆司(農地開発課)▼同 後藤秀一(大洲学園)▼農業土木課 口井睦雄(農地開発課)▼同 山本幸一(農地開発課)▼同 森岡義明(農地開発課)▼建設課 菊地弘(農政課)▼同 石丸禎時(農地開発課)▼都市整備課 柘原明敏(農業土木課)▼同 矢畑満芳(建設課)▼建築住宅課 佐伯幸一(総務課)▼大洲学園 今川英治(建設課)▼平野連絡所 永田京子(保健センター)▼建設課 河野真行(大洲南中学校)

保育所

【所長級】▼大洲保育所事務専門員兼所長 鳴滝徳子(徳森保育所事務専門員兼所長)▼喜多保育所所長 万代恵美子(大洲保育所所長)▼肱北保育所所長 西岡操(菅田保育所所長)▼徳森保育所所長 友松豊子(喜多保育所所長)▼南久米保育所所長○菅修子(柳沢保育所主任)▼菅田保育所所長 伊賀正江(粟津保育所所長)▼大成保育所所長○向井ミツコ(大成保育所主任)▼柳沢保育所所長○隅田静子(喜多保育所主任)▼三善保育所所長 林タツ子(肱北保育所所長)▼粟津保育所所長 渡辺圭子(南久米保育所所長)▼上須成保育所所長○吉岡喜美子(三善保育所主任)

【主任級】▼喜多保育所主任 佐藤高橋操(大洲学園主任)▼徳森保育所主任 品田妙子(新谷保育所主任)▼新谷保育所主任 佐々木富美子(徳森保育所主任)▼大洲学園主任 佐相真(上須成保育所主任)

【保母級】▼大洲保育所 梶原恵都子(喜多保育所)▼同 仲岡千須子(喜多保育所)▼同 東美栄子(大成保育所)▼肱北保育所 口井悦子(肱南保育所)▼同 浜田公子(菅田保育所)▼徳森保育所 上田広美(新谷保育所)▼南久米保育所 小越和子(大洲保育所)▼菅田保育所 二宮佳代(新谷保育所)▼大成保育所 石山幸子(徳森保育所)▼柳沢保育所 武井里美(新谷保育所)▼同 森岡智子(喜多保育所)▼新谷保育所 新川千代子(柳沢保育所)▼同 稲葉澄香(粟津保育所)▼三善保育所 西山正江(肱北保育所)▼粟津保育所 梶谷満利子(大洲学園)▼同 竹岡一栄(菅田保育所)▼大洲学園 小野三重子(粟津保育所)▼同 長尾幸子(大洲保育所)▼同

二宮隆子(南久米保育所)▼大洲南中学校 平田豊(喜多小)▼喜多幼稚園 都築静子(平野幼稚園)▼久米幼稚園 久保歌子(喜多幼稚園)▼平野幼稚園 松盛たかゑ(大洲幼稚園)

長い間、こうろさんでした。

【退職者】▼井上五郎(大洲地区広域消防事務組合消防長)▼井上信勝(総務課長)▼天野善三郎(建設課長補佐)▼土居清三(柳沢公民館事務専門員)▼栗林保(建築住宅課建築係長)▼青木キミエ(保険衛生課保険第一係長)▼水沼孝仁(同和教育課同和教育係長)▼中野鈴(市民課主査)▼大野安子(保健センター)▼大塚雪江(平野連絡所)▼河田登志子(大洲病院婦長)▼沖本公子(大洲病院)▼船越重五郎(大洲小学校)▼竹田ヒサコ(学校給食センター)▼笹川智恵(清和園)▼宮岡弘子(柳沢保育所)

同和教育

No.32

愛媛の取り組み

戦前の解放運動 (2)

水平社運動はますます活発化していった。そして同和地区及び住民に対して、今なお厳しく存在する侮辱、偏見、結婚差別、就職差別などの非人間的な言辭や態度に怒りを燃やしていった。そして大正十五年には、愛媛県水平社本部の提唱で水平社四国連合会を組織し、事務局を松山市に置いて、不当な差別を団結の力で排除していった。すなわち、差別事件については差別者個人への徹底的な糾弾を行い、

同時に、解放にめざめていないものは、「眠れる兄弟よ、目を醒ませ。」と啓蒙活動を展開していった。

ところで、このような愛媛の解放運動も昭和の時代になると急激に衰退していった。それは慢性的恐慌によって国民生活が圧迫され、差別が強化されたことや水平社運動と社会主義運動との提携が進められていったことによる。さらにまた、差別糾弾が報復的になり、過激化していったことなどによって、

二宮隆子(南久米保育所)▼大洲南中学校 平田豊(喜多小)▼喜多幼稚園 都築静子(平野幼稚園)▼久米幼稚園 久保歌子(喜多幼稚園)▼平野幼稚園 松盛たかゑ(大洲幼稚園)

長い間、こうろさんでした。

【退職者】▼井上五郎(大洲地区広域消防事務組合消防長)▼井上信勝(総務課長)▼天野善三郎(建設課長補佐)▼土居清三(柳沢公民館事務専門員)▼栗林保(建築住宅課建築係長)▼青木キミエ(保険衛生課保険第一係長)▼水沼孝仁(同和教育課同和教育係長)▼中野鈴(市民課主査)▼大野安子(保健センター)▼大塚雪江(平野連絡所)▼河田登志子(大洲病院婦長)▼沖本公子(大洲病院)▼船越重五郎(大洲小学校)▼竹田ヒサコ(学校給食センター)▼笹川智恵(清和園)▼宮岡弘子(柳沢保育所)

官憲の取り締まりと世人からの非難で運動が次第に浮き上がっていったからでもあった。それに政府の同情融和の運動、特に愛媛県善隣会の活動が浸透することによって、水平社組織から脱落するものが多数出たからであった。そしてその後も日本のファシズム政治が強化されたので、水平社運動への取り締まりはいつそう厳しくなった。しかし、人間尊重を基調とし、社会的平等と自由を求める運動理念は容易に消えることもなく、政府の解散命令にも抵抗したが、ついに昭和十七年この水平社運動は自然消滅を余儀なくされた。

障害者とともに (2) いろいろな制度と団体

障害者扶養共済制度

一人で最高二口まで加入できます。

年金の額など

病氣などになった場合、残された障害者に生活の保障を目的として、終身年金を支給する制度です。

加入資格

愛媛県内に住所があり、六十五歳未満で特別な病氣や障害のない人。

対象となる心身障害者の範囲

(1)精神薄弱者

(2)身体障害者(一級～三級)

(3)精神または身体に永続的な障害のある人で、(1)または(2)と同じ程度の障害の認められる人。

毎月の掛金は表のようになっていますが、愛媛県および大洲市では、掛金に対して補助を行っていますので、実際の掛金は1/3～1/6になります。

○目的 精神薄弱児(者)、身体不自由児の福祉を守り増進を図る。

○事業 精神薄弱児などの保護者間の連絡など目的遂行のための各種事業。

○会長 沢井利孝(中村)

○会員 百二十五名

○事務局 大洲市福祉事務所内

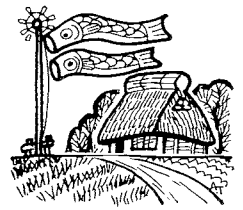
(1) 一口目の掛金

加入したときの年齢区分	掛金月額
45歳未満	掛金納付時の年齢が35歳未満の人 1,000円
	35歳以上45歳未満の人 1,300円
	45歳以上の人 1,500円
45歳以上50歳未満	3,200円
50歳以上55歳未満	4,100円
55歳以上60歳未満	5,300円
60歳以上65歳未満	6,800円

(2) 二口目の掛金

2口目に加入したときの年齢区分	掛金月額
35歳未満	1,400円
35歳以上40歳未満	1,900円
40歳以上45歳未満	2,600円
45歳以上50歳未満	3,200円
50歳以上55歳未満	4,100円
55歳以上60歳未満	5,300円
60歳以上65歳未満	6,800円

市民のひろば



5月5日は子供の日

まだまだやれる！

大洲市老連スポーツ大会 八多喜地区が優勝

第九回大洲市老人クラブ連合会スポーツ大会が、三月二十七日、午前九時半より旧北中グラウンドで開催された。

当日は、くもり空で少し肌寒い天候の中、市内各地の老人クラブから六百五十名のお年寄りが参加して、十二地区の対抗で競技が行われました。

開会式に続いて、さっそく競技に移り、ボーリング、ふうせん割り、ボール送り、あんこ競走、玉入れが行われ、お年寄りの寒さを吹き飛ばす熱気が会場にあふれていました。大会の結果は、各種目にまんべんなく得点を重ねた八多喜地区が優勝しました。積極的に体を動かし、心地よい汗をかいたことが健康の増進につながり、お年寄りたちにとって意義ある一日でした。



若い時にもどって、風船割り、

得点結果

種目	順位	1位	2位	3位
ボーリング		南久米	上須戒	肱北
ふうせん割り		柳沢	上須戒	八多喜
ボール送り		八多喜	上須戒	肱北
あんこ競走		八多喜	柳沢	三善
玉入れ		八多喜	肱南	柳沢
総合順位		八多喜	柳沢	上須戒

5月12日は「母の日」

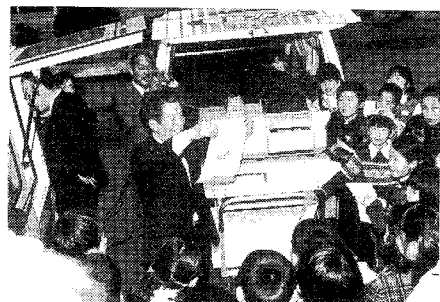


五月の第二日曜日、十日が母の日です。母の日の起りは、今世紀のはじめ、アメリカの女性が、母の追憶のために教会でカーネーションを配ったことだといわれています。おこずかいをはたいてのプレゼントもいいですが、感謝の言葉だけは、お母さんに贈りたいものです。

新谷小で松本零士さんと

マンガの交換

宇宙戦艦ヤマト、などでおなじみの松本零士さんと、母校の新谷小学校



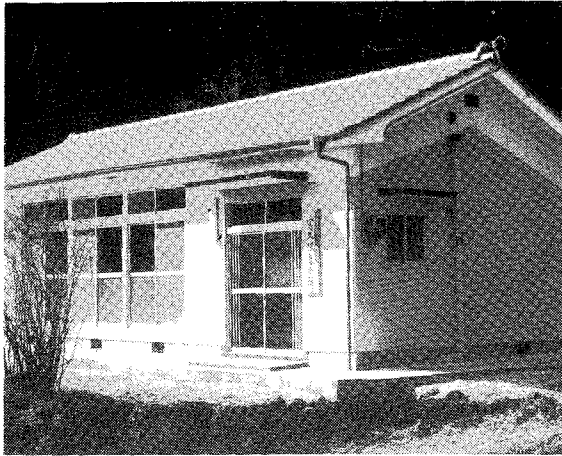
松本さんから送られたマンガ

の間でマンガの交換が、三月二十五日に行われました。えひめ・こども博覧会と新谷小学校を電々公社の電話回線で結び、こども博覧会からファックスを使って、松本さん自身を描いたマンガが送られて来ると、集まった生徒たちから歓声があがりました。続いて、新谷小学校の藤本利雄君と西岡恵美子ちゃんのマンガを送り、松本さんとお話をしました。松本さんは、小学校二年生まで新谷小学校で学び、当時学んだ校舎や校庭のことを今でもくわしく覚えていてのことです。

新刊図書案内

- | | |
|---------------------|------------|
| だいこんの花 | 市川房枝著 |
| 天声人語(英文対照) | 朝日新聞刊 |
| ムツゴロウの人間教育 | 畑正憲著 |
| この愛いつまでも | 加山雄三著 |
| 日本と朝鮮の古代史 | 吉田鼎他著 |
| 十八歳の垂米利加 | 俵明子・協子著 |
| 隣り近所 | 安藤一郎編 |
| 手話の世界 | 田上隆司他著 |
| 知恵ある家づくり | 石田恒明著 |
| 郷愁の日本語 | 池田弥三郎著 |
| 七宝焼 | 桃井悦子著 |
| 公民館入門 | 福尾武彦他著 |
| 書のすすめ | 加藤喜一著 |
| 中国語入門 | 相浦果著 |
| 通信教育のすべて | 通信教育研究会編 |
| ギネスブック、81 N・マクワター編 | 船山馨著 |
| 茜いろの坂 | 中村正軌著 |
| 元首の謀叛 | 三好京三著 |
| 娘はばたけ | 栗林薫著 |
| 優しい密室 | 井上ひさし著 |
| 下駄の上の卵 | 尾辻克彦著 |
| 父が消えた | 平岩弓枝著 |
| 私たちの海峽 | 水上勉著 |
| 父と子 | 津留六平著 |
| 再建工作 | 小川安夫著 |
| 遠い旅の詩 | |
| 三つの愛 I・II A・J・クローニン | |
| ホルクロフトの盟約 | 上・下 |
| | R・ラドラム著 |
| 淑女は探偵が好き | J・ロウ著 |
| 真実の瞬間 | K・A・ブルム 著 |
| すわっていたスパイ | |
| | R・W キャンベル著 |

図書館

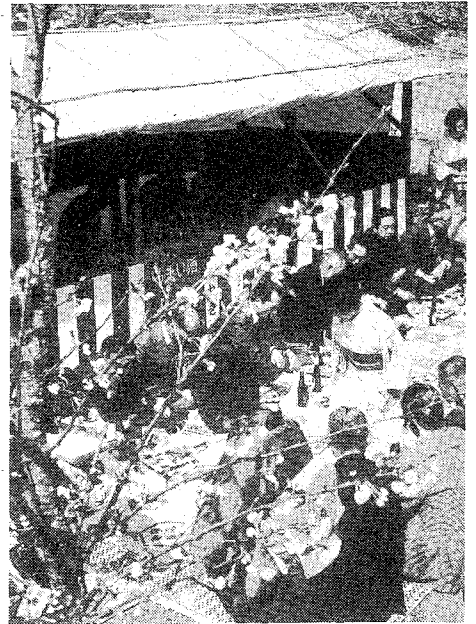


▲コミュニティ集会所完成
富久保(写真)ほか3ヶ所

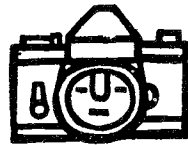
昭和55年度事業として進めていました。コミュニティ集会所が次々と完成しました。完成したのは、菅田の西谷、新谷の富久保、小貝、そして上須成の折尾の各集会所です。いずれも木造平家建、54平方メートル(16坪)で、コミュニティ推進に役立つものと期待されています。

三月二十六日、城山公園に関係者が集まり、桜まつりの開幕式を行いました。公園のソメイヨシノは、まだ三分咲きでしたが、観光大洲の幕開けを祝いました。

桜まつり開幕



カメラ
スケッチ

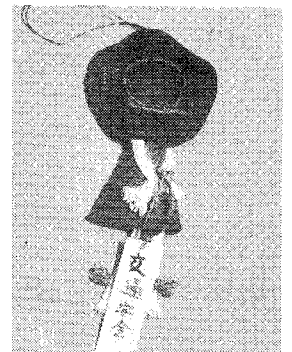


交通安全を願いマスコット贈る
肱北公民館手芸部

春の交通安全運動期間に先がけ、3月24日、大洲警察署において、肱北公民館手芸部のみなさんが、交通安全に役立ててくださいとマスコット人形103個を交通安全協会に贈りました。

この人形は、新入学児童を形取っており、ドライバーに「子供に気をつけて」と呼びかけるために、車のガラスに取り付けられるように吸盤がついています。

贈られたマスコット人形



第11回は加藤文麗公展

大洲市立博物館の第11次展示は、「加藤文麗公」の特集を四月から七月まで実施しています。文麗公は、三代大洲藩主泰恒の次男として、一七〇六年に大洲に生れ、旗本三千石の大叔父加藤泰茂の養子となり、諸役を経て、一七五三年に隠居し予齋と号しました。公は、画を好み、狩野派の臣匠法眼周信を師とし、数々の気品の高い絵を残し一七八一年に没しました。

市立博物館

大洲市立博物館の第11次展示は、「加藤文麗公」の特集を四月から七月まで実施しています。



教室でマスコットを作るみなさん

三月末までの
大洲市内の交通事故

	3月 末 現	昨 同 在	年 期
件数	31	50	
負傷者	40	57	
死者	0	3	

街頭では、子供、老人、障害者などに「危ないよ」「気をつけて」と愛の一声をかけましょう。

住宅軽減の面積要件
が拡大されました

固定資産税係より

マイホームを新築したり、新築住宅を購入したとき、一定の要件を満たすと固定資産税の税額が二分の一に軽減されます。これは、税制面からも住宅建設の促進を図る目的で設けられた制度です。

今回の税制改正で、その面積要件が拡大され、より多くの新築住宅に対してこの制度が適用されることになりました。適用されるのは、昭和五十五年一月二日以降に新築された住宅についてです。

◆新しい床面積の要件など◆

○四十〜百六十五平方メートルの住宅で、百平方メートルを限度とした税額の二分の一が減額されます。

○軽減期間は三年間(三階以上の中高層耐火建物は五年間)。

詳しくは、税務課固定資産税係まで。

☎2111内線215

保健センターだより

☎43775

乳幼児
検診



実施日 該当者

5月12日(火) 昭和55年10月生※
5月14日(木) 昭和54年10月生
5月19日(火) 昭和55年5月生※
5月26日(火) 昭和53年4月生
※は脈南・脈北地区のみ
受付時間 13時30分～14時
実施場所 大洲市保健センター

母親
学級



初めて妊娠されたお母さんを対象に実施してまいりますので、対象のかたは参加してください。詳しくは、保健センターにお問い合わせください。
日程は次のとおりです。
5月8日 妊娠中の保健、妊婦体操
5月22日 妊産婦の栄養と歯の衛生

経口生ポリオワクチン

小児マヒ予防の経口生ポリオワクチンの投与を次のとおり実施します。対象者(次の期間に生まれたかた)
○一回目 昭和55年7月1日から
昭和56年1月31日まで
○二回目 昭和55年2月1日から
昭和55年6月30日まで
○昭和52年4月1日以降に生まれたかたでまだ投与を受けていないかた。

料 金 無料
日時・対象地区
5月28日(木) 13時30分～14時30分
脈南、脈北地区
5月27日(水) 15時～16時
連絡所分
実施場所 大洲市保健センター
※母子手帳をご持参ください。

厚生連検診

月 日	対象地区	場 所
5月1日(金)	平野	連絡所
5月2日(土)	久米	久米集会所
5月6日(水)	新谷	連絡所
5月7日(木)	上須成	連絡所
5月8日(金)	三善	〃
5月15日(金)	南久米	〃

休日急患診療

5月3日	大洲中央病院 ☎44551
5月4日	菊原外科医院 ☎44646
5月5日	清水内科医院 ☎2022
5月10日	市立大洲病院 ☎42151
5月17日	大洲中央病院 ☎44551
5月24日	〃
5月31日	〃

事務所移転のお知らせ

中央公民館内にありました、社会教育課および保健体育課は、四月一日付の機構改革で、旧公会堂一階に事務所を移転しました。

相談ごと案内

いずれも無料ですので、お気軽にご利用下さい。

- ▶交通事故相談
と き 5月8日 10時～16時
5月20日 〃
と ころ 市役所第一会議室
- ▶人権相談
と き 5月20日 13時～16時
と ころ 社会福祉協議会事務局
- ▶心配ごと相談
と き 5月1日 13時～16時
5月11日 〃
5月25日 〃
と ころ 社会福祉協議会事務局
- ▶家庭児童相談
と き 毎日の執務時間中
と ころ 大洲市福祉事務所
- ▶行政相談
と き 5月20日 10時～15時
と ころ 大洲市民会館
急がれる時は電話で
☎43794(玉木)
- ▶税務相談
と き 5月21日 10時～15時
と ころ 大洲商工会議所
担 当 高松国税局税務相談室
- ▶不動産相談
と き 5月15日 9時～16時
と ころ 宅地建物取引業協会大洲支部(櫛フヂエダ内)

まじごころの
おくりもの



金一封 若宮 仲岡 ツヤコ
金一封 柳沢地区社協と大洲育成園
() 藤 縄 田中 弘志
金一封(平野地区社協と市社協へ)
平野町 東 文道
金一封(原稿の謝礼金として)
中村 魚谷 年子
金一封(寄付金をとみす寮へ)
長浜町 谷渕 ミヤ子

あなたはともにも赤十字

五月は赤十字運動月間

ことしも五月一日から三十一日まで「赤十字運動月間」として県下一斉に社員増強・社資募集運動を展開することになりました。

前年度は、市民のみなさんご理解とご協力により目標額を確保することができました。厚くお礼申し上げます。本年度は、二百三十五万円を目標額としておりますので、赤十字運動の趣旨をご理解いただきまして、ご支援、ご協力をお願いいたします。
大洲地区では、例年のとおり、各地区長さんを通じてみなさんにお願いたしますので、よろしく願いたします。



検針に
ついて

毎月、どれくらいの水量を使用されているか検針にお伺いいたしております。メーター(量水器)の近くに犬を飼われていますと、検針ができませんので、犬はメーターのそばに飼わないようにお願いします。

休日の漏水修理

当番日	業 者	☎
5月3日	蔵 田 水 道 店	4-5968
5月4日	清 水 水 道 商 会	4-6232
5月5日	中 野 管 工 事 工 業	4-3792
5月10日	西 田 水 道 店	6-0265
5月17日	浜 田 ポ ン プ 店	4-3086
5月24日	星 加 鉄 工 所	6-0065
5月31日	土 居 鉄 工 所	4-4519

後 記

五月は、三、四、五日と三連休となり、天候さえ良ければ、マイカーを捨て、家族揃ってピクニックといきたいものです。ゴールデンウィークにマイカーでドライブは、考えものです。こういう時にこそ、二本の足で大洲の良さを確かめてみたいものです。(Y)